

貴重な環境を未来に

引き継ぐために

ごみ減量に向けた取り組みを進めています

急激に経済成長した時期の日本社会は「大量生産・大量消費」時代で、石油などの多くの資源を消費しました。しかし、地球上の資源は無限にあるわけではありません。

最近、限られた資源を守り、未来に引き継ぐことの大切さが指摘され、私たちのライフスタイルの見直しが求められています。資源の消費を抑制し環境への負荷をできる限り低減させた「循環型社会」に向けた取り組みが必要です。

私たちの生活のなかでもできることはたくさんあります。身近なところから始めていきましょう。

問合せはごみ企画グループ(〒662-0934 西宮浜3丁目8番 0798・35・8653)へ。

ただ今推進中！5つのR

これまでの一般的なごみ減量に向けた取り組みは、単に排出したものをリサイクルするというものでした。

兵庫県は、①Reduce(ごみを減らす)②Reuse(再使用)③Recycle(再資源化)に加え、④Refuse(不要なものは買わない・もらわない)⑤Repair(修理しながら長く使い続ける)という「5つのR」を今後のライフスタイルの概念として提唱しています。皆さん、5つのRを実践してごみの減量を進めましょう。

知っていますか？廃棄物の処理経費

平成17年度には、19万8185トンのごみを処理し、約73億9100万円を費やしました(下表参照)。市民の皆さんのご協力により、排出量・処理費用とも前年度より減少傾向にあります。

区分	費用
収集・運搬	25億800万円
処分	48億8300万円
合計	73億9100万円

不法投棄に監視の目を！

ごみの不法投棄が後を絶ちませんが、不法投棄者は法律で罰せられます。また、不法投棄者が見つからなければ、その土地の管理者が投棄された物を適切に処理しなければならなくなります。そのため、土地管理者は日ごろから防止対策を講じる必要があります。市民の皆さんも監視の目をもって、不法投棄をしている人を発見したら市に通報してください。

(注)敷地内へ不法投棄されたものを公共の場へ動かす行為も不法投棄と同等の扱いになりますのでやめましょう。
※5月30日(ごみゼロの日)～6月5日(環境の日)の1週間は「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」です。ごみの不法投棄対策の取り組みとして、西宮市不法投棄防止協議会は、6月26日に「二斉パトロール」を行います。

クリーンアップ ひょうひょう

「ごみのない美しいまちへ」をキャッチフレーズに「クリーンアップひょうひょう」が兵庫県内各地で5月30日から7月31日まで

人数が20人以上▽②年2回以上かつ半年間に500kg以上の再生資源を回収している

買い物袋の持参を

小さな取り組みで大きな効果

1年間に全国の家庭からごみとして出されるレジ袋は、約60万トになります。これは、家庭ごみの約7割にあたります。

この大量のレジ袋の消費を抑制するため、スーパーマーケットなどの一部の店舗では、レジ袋を有料化して「買い物袋持参運動」が実施されています。

この呼びかけは、皆さんに浸透してきており、着実に効果をあげてきています。

7月11日に、市は消費者団体等の協力を得て「買い物袋持参

運動」の啓発活動を量販店で行います。自治体・事業者・市民等が協働して、地球上の限りある資源を守り、ごみの減量化を進めましょう。皆さん、マイバックを持って買い物にお出かけを！

繰り返し使う意識を

牛乳びんやビールびんなどは「リターナルびん」といい、店頭で回収され何度も洗って繰り返し使われる「リユース(再使用)」の典型的な例です。

食品用トレイや牛乳パックなども、店頭回収を行っているスーパーなどの回収箱に持ち込むことにより「リサイクル(再資源化)」が可能です。繰り返し大切に使う意識をもちましょう。

再生資源の集団回収に奨励金を交付します

地域の皆さんの活動を応援

市は、地域で自主的に空き缶や新聞紙などを回収し、ごみの減量と再資源化に取り組んでいる団体に奨励金を交付しています。近年、市民の皆さんによる自主的な集団回収は年々増加傾向

向にあり、平成18年度中には、新聞紙、雑誌など約1万4980kgが回収されました(左下表参照)。

奨励金交付にはあらかじめ登録が必要ですので、希望団体は手続きを行ってください(18年度末で5000団体が登録しています)。詳しくはごみ企画グループへ問合せを。

【登録手続き期間】6月1日～30日 ※受付は年2回実施(次回は12月の予定)

集団回収によって回収された資源ごみ

	平成18年	平成17年	平成16年
新聞紙	8,886,998	8,515,561	7,913,284
雑誌	3,870,336	3,632,446	3,230,204
ダンボール	1,423,235	1,375,310	1,212,350
古布	638,334	619,378	552,425
アルミ缶	151,709	143,741	140,818
ビン	2,948	4,915	7,039
紙パック	6,223	5,798	6,587
その他	72	353	20
合計	14,979,855	14,297,502	13,062,727

生ごみ処理機などの購入に補助金交付

生ごみ処理機や生ごみ堆(たい)肥化容器を新たに購入する人(事業所を除く)に補助金を交付します。交付申請時に購入後1年以内の人も申込可能です。過去5年以内に補助金を受けている人は除きます。1世帯

1基のみで、生ごみ処理機か生ごみ堆肥化容器のいずれかを選択してください(重複申込不可)。

【補助内容】生ごみ処理機：2万円を限度に購入費(消費税込)の2分の1を補助▽生ごみ堆肥化容器：4000円を限度に購入費(消費税込)の2分の1を補助

にごやか収集

玄関先までうかがいます

市は、ごみ出しが困難な世帯の玄関先まで収集にうかがう、「にごやか収集」を行っています。対象は、自宅からごみステーションまでご自身でごみを出すことが困難なひとり暮らしの

高齢者や障害のある人の世帯です。要件を満たさない人も、相談に応じています。ぜひご利用ください。希望者は、ごみ企画グループへ問合せを。

さくらFM 78.7

市提供番組(6月分主なもの) 問合せは広報課(35・3402)へ
*西宮あんあん情報局…安全・防犯・防災に関するお知らせなど(月曜～金曜の午前9時48分から10分間)
*アットホームにしのみや…市政や地域・文化活動等のウィークリーニュース(火曜午後7時から45分間、[再]水曜午前8時10分から)
*元気してます！熟年パワー…高齢者企画番組(日曜午前8時半から30分間、[再]日曜午後8時半から)
*おやすみメルヘン…絵本の読み聞かせなど(金曜午後9時から15分間)
*とことん！にしのみや…市の業務をご案内(土曜正午から10分間、[再]日曜午後6時半から)
*みやっ子リレー…学校園の様子をお届け(土曜午後6時半から10分間、[再]は日曜正午から)
*ふれあい生き活(い)きアワー…生涯学習活動など(第1週を除く毎週土曜午前11時半から20分間)

ケーブルテレビ9チャンネル

市広報番組「FROMにしのみや」 毎日午前9時、午後1時、9時から各2時間放送。問合せは広報課(35・3487)へ
《6月の放送予定》
⑨にしのみやトピックス…市政情報や市内の出来事などをキャスターが紹介
⑨健康塾…身近な病気や健康問題を中央病院医師が解説。今回は「腰椎椎間板ヘルニア」について
⑨西宮ライブラリー…1日～15日は「ふるさと自然探訪」(今回は有馬川周辺を散策)。16日～30日は「町名の由来」(今回は名塩美山ほかを紹介)
⑨まるごと市政…1日～15日は、西宮の観光スポット～南部編を紹介(再放送)。16日～30日は、子どもたちのすこやかな成長と子育て支援を推進する子育て総合センターの取り組みを紹介
⑨みんな運動…気軽にできる体操コーナー
⑨情報パレット…中国紹興市との交換番組など